

第2回 血管内留置カテーテル管理研究会

日 時： 2015年4月11日(土) 12:00～17:30

会 場： 大阪大学 銀杏会館 3階

テーマ： 細かい点まで徹底的に議論しよう

プログラム： ランチョンセミナー (先着200名)
『長期留置カテーテル管理の問題点と対策』
『CVCの安全な挿入手技と問題点と対策』
『CVC管理の感染対策』
企業展示

参加費： 3,000円

情報交換会を18時より銀杏会館内「ミネルバ」で行います。参加費は3,000円です。

※参加は事前申込制となっております。FAX (別紙) あるいはメールにてお申し込みください。
メールの方は本文に、【名前】 【勤務先】 【情報交換会の出欠】 を明記してお申し込みください。
受付アドレス sumi@mei.osaka-u.ac.jp (秘書：須見)

詳細は研究会ホームページ <http://janvic.org> をご覧ください。
ご不明な点などございましたら下記までお問い合わせください。

代表・当番世話人：井上 善文 (大阪大学臨床医工学融合研究教育センター
栄養デバイス未来医工学共同研究部
門)

問い合わせ先：大阪大学臨床医工学融合研究教育センター 栄養デバイス未来医工学共同研究部門
TEL/FAX：06-6879-4865 URL:<http://handai-eiyokogaku.jp/>

【第一部】

開会の挨拶 12:00	当番世話人 大阪大学 臨床医工学融合研究教育センター 井上 善文
ランチョンセミナー 12:10～12:50	『小児におけるCVC挿入、管理の重要性』 座長：大阪大学臨床医工学融合研究教育センター 井上 善文 演者：大阪府立母子総合医療センター 小児外科 曹 英樹 共催：ニプロ株式会社
演題発表① 13:00～14:00	『長期留置カテーテル管理の問題点と対策』 司会：京都第二赤十字病院 井川 理 JCHO大阪病院 野呂 浩史 コメンテーター 西宮市立中央病院 根津 理一郎
	『外科医の行うCVポート留置術 -橈側皮静脈cut down法の安全性の検討-』 ：浜松医療センター 消化器外科 大菊 正人
	『橈側皮静脈cut down法による安全で確実な中心静脈ポート留置術』 ：NTT東日本札幌病院 外科 三浦 巧

	『当科における長期留置型中心静脈カテーテル挿入法の変遷に関する検討』 ：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児外科学分野 加治 健
	『pinch offによるCVカテーテル損傷の走査型電子顕微鏡を用いた解析』 ：公立藤田総合病院 外科 木暮 道彦
演題発表② 14:00～15:10	『CVCの安全な挿入手技と問題点と対策』 司会：東北労災病院 外科 西條 文人 佐久総合病院 救命救急センター 渡部 修 コメンテーター：東京医科大学 救急・災害医学分野 織田 順
	『リアルタイムエコーガイド下CV穿刺手技とその教育についてくより安全なCVC挿入を目指して』 ：神奈川県立がんセンター 消化器外科 尾形 高士
	『安全な中心静脈カテーテル（CVC）挿入にはシミュレーション教育を！』 ：国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 呼吸器外科 山下 芳典
	『安全なCVC挿入対策 ～診療看護師によるCVC挿入は安全か～』 ：国立病院機構 高崎総合医療センター 統括診療部 村田 美幸
	『上腕留置末梢静脈挿入式中心静脈カテーテル（Peripherally Inserted central catheter：PICC） 施行時のカラードップラーの有用性』 ：増子記念病院 肝臓内科 堀田 直樹
	『上腕から挿入した末梢静脈挿入式中心静脈カテーテルの有用性と問題点』 ：立川総合病院 消化器内科 飯利 孝雄

休憩（15：10～15：40）

【第二部】

演題発表③ 15:40～17:20	『CVC管理の感染対策』 司会：若草第一病院 山中 英治 天理よるづ相談所病院 福原 真美 コメンテーター：大手前栄養学院 管理栄養学科 松末 智
	『中心静脈カテーテル管理の統一によるCLABSI低減の取り組み』 ：公立松任石川中央病院 安全対策室 嶋田 由美子
	『輸液ラインアクセスポートの拭き残し評価を実施して』 ：旭川赤十字病院 ICT 宮崎 寛康
	『グルコン酸クロルヘキシジン含有刺入部保護パッチ使用によるCLABSI予防の効果の検討』 ：NTT東日本札幌病院 感染管理推進室 萩野 貴志
	『当院におけるサーベイランスを用いた中心静脈カテーテル関連血流感染症防止活動の評価』 ：北里大学東病院 ICT 北島 浩美
	『当院一病棟における中心静脈関連カテーテル血流感染（CLABSI）防止対策への取り組み』（仮題） ：金沢医科大学病院 看護部 杉田 和義
	『末梢静脈挿入型中心静脈カテーテル導入とサーベイランス活動の報告』 ：東京女子医科大学附属青山病院 看護部 上田 佳子

	『PICC使用による脳神経外科領域における カテーテル関連血流感染症減少の可能性』 ：東邦大学医療センター大橋病院 院内感染対策室 中山 晴雄
閉会挨拶 17:20～	大阪大学 臨床医工学融合研究教育センター 井上 善文
企業展示 12:00～17:00	スリーエムヘルスケア(株)、テルモ(株)、(株)ジェイ・エム・エス、(株)陽進堂、 (株)メディコン、ニプロ(株)、吉田製薬(株)
情報交換会 18:00～19:30	銀杏会館内2階 レストラン「ミネルバ」にて

【アクセス】



【JR】

茨木駅下車 近鉄バス「阪大病院・阪大本部前」行に乗車。終点「阪大本部前」下車徒歩5分

【北大阪急行】

千里中央駅下車 阪急バス「阪大本部前」行または「茨木美穂ヶ丘」行に乗車。「阪大本部前」下車徒歩5分

【大阪モノレール】

万博記念公園駅で彩都線に乗り換え、「阪大病院前」駅下車徒歩約10分